

だつたんそがた “脱炭素型ライフスタイルに挑戦！” ちょうせん  
かごしまゼロカーボンチャレンジ

ちゅうせん  
挑戦すると抽選でエコグッズプレゼント！

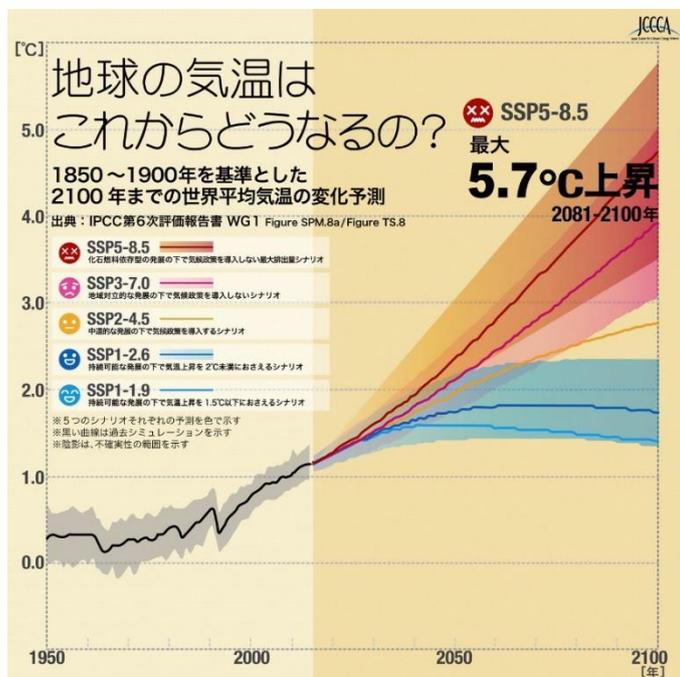
このままでは命が危ない！

いまの生活を何も変えないと、2100年には**地球の気温が5℃以上あがる**といわれています。  
気温があがると、**暑い日が増える**だけではなく、**大雨**が降ったり、**海水面が上昇**したり、  
私たちの生活に影響があります。このままでは、将来、鹿児島市に住めなくなるかもしれません。

どうして気温があがる？

私たちは生活の中で、**電気**や**ガソリン**などの**エネルギー**を使います。そうすることで、**二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)**などの**温室効果ガス**を出しています。

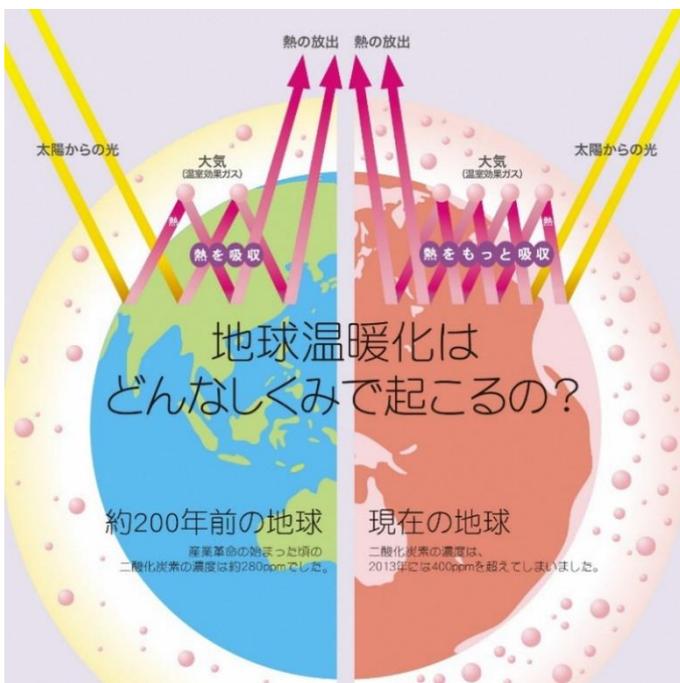
このガスが、地球の気温を上げる原因といわれています。このように気温があがることを**地球温暖化**といいます。



地球温暖化の原因は人間

温室効果ガスは、地球上の熱を宇宙に逃げにくくし、気温を一定にする役割があります。

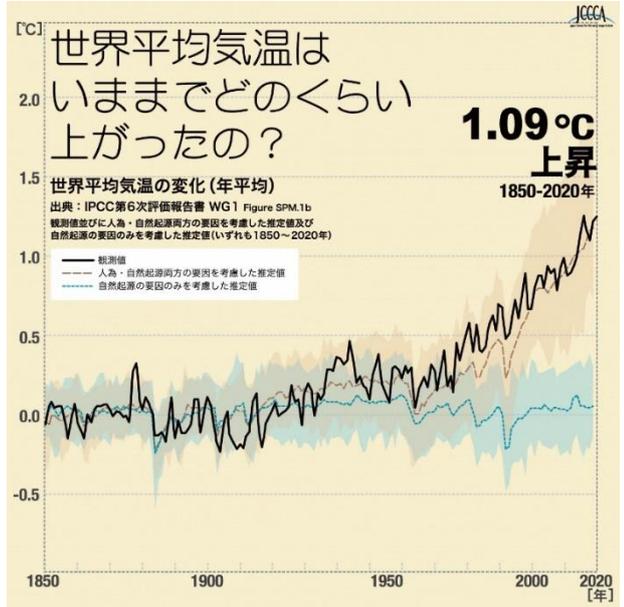
しかし、18世紀の産業革命から、私たち人間が**石炭**や**石油**を**大量**に使って、**たくさんのCO<sub>2</sub>**を出したことで、これまで以上に熱が地球上に残ってしまい、気温があがっていると考えられています。



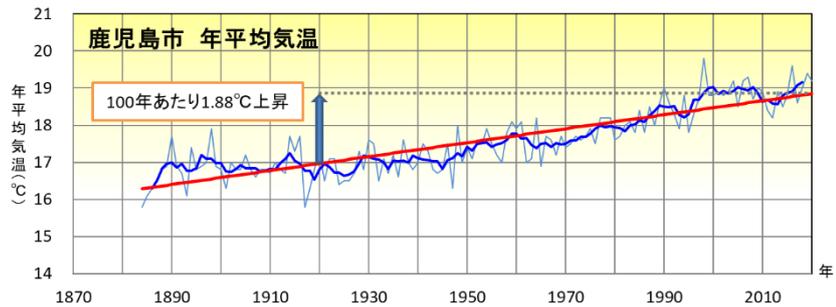
# どのくらい気温があがっている？

世界の平均気温は、産業革命の後からあがりはじめ、  
 いまでは **1.09°C** あがっています。  
 また、日本の平均気温は、100年あたり **1.26°C**  
 あがっています。

画像出典: JCCCA(全国地球温暖化防止活動推進センター)



鹿児島市でも、100年あたり **1.88°C**  
 あがっており、日本の平均気温より高くなっています。  
 これは、**ヒートアイランド現象**※の影響もあるといわれています。



画像出典: 気象庁

※ヒートアイランド現象: アスファルトやコンクリートが太陽の熱で暖められることなどにより、都市部の気温がその周りより高くなること

# どうやったら地球温暖化の影響を小さくできる？

地球温暖化の影響をできるだけ小さくするため、気温があがるのを **1.5°C** で止められるように、世界の各国が普段の生活から出る **CO<sub>2</sub>** を **2050年までに実質ゼロ(ゼロカーボン)** にしようと取組を始めています。

実質ゼロ: 人の生活からのCO<sub>2</sub>排出量と、森林などによるCO<sub>2</sub>吸収量が等しくなること。

ゼロカーボンに向けては、「**省エネ**」と「**再エネ**」が必要で、例えば、次のような取組があります。

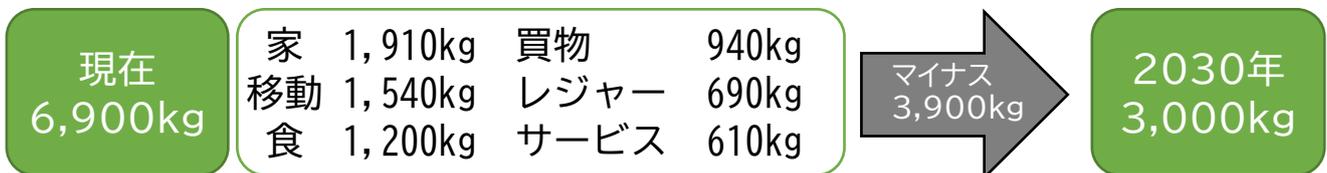


節電の取組や、電車・自転車の利用によりエネルギーの使用量を減らす。**(省エネ)**



必要なエネルギーは、太陽光や風力など再生可能エネルギーを使う。**(再エネ)**

鹿児島市のゼロカーボンの実現には、2030年までに、**市民1人あたり年間で 3,900kg (6,900-3,000)のCO<sub>2</sub>を減らす必要がある**といわれています。



次のページの「ゼロカーボンチャレンジシート」を参考に、ゼロカーボンに向けたライフスタイルを始めてみませんか。 出典: 脱炭素型ライフスタイルの選択肢(国立環境研究所等)

# ゼロカーボンチャレンジシート

「CO<sub>2</sub>を減らせるチャレンジの例」から、挑戦する項目をチェックし、実際にできることから取り組んでみましょう。

挑戦した日数と「減らせるCO<sub>2</sub>の重さ(1日あたり)」を掛け算して、減らすことができたCO<sub>2</sub>の重さを計算できます。(市ホームページに計算用のエクセルファイルがあります。)



CO <sub>2</sub> を減らせるチャレンジの例 〔各チャレンジの解説は市ホームページをご覧ください。〕	挑戦する項目	減らせるCO <sub>2</sub> の重さ		できた	続ける これからも	できなかった	
		(年間)	(1日あたり)				
家	① 自宅でクールビズ・ウォームビズ 	<input type="checkbox"/>	90kg	0.25kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	② 自宅の電球をLEDに	<input type="checkbox"/>	90kg	0.25kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③ 自宅の電力を再エネに	<input type="checkbox"/>	1,180kg	3.23kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	④ 自宅に太陽光パネルを設置 	<input type="checkbox"/>	1,220kg	3.34kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
移動	① 休暇を近場で過ごす	<input type="checkbox"/>	170kg	0.47kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	② エコドライブを行う	<input type="checkbox"/>	180kg	0.49kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③ テレワークの実施 	<input type="checkbox"/>	300kg	0.82kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	④ マイカーを電気自動車に	<input type="checkbox"/>	400kg	1.10kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑤ 市内移動を公共交通機関や自転車で	<input type="checkbox"/>	440kg	1.21kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
食	① 地元で採れた野菜や果物を食べる	<input type="checkbox"/>	10kg	0.03kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	② 季節の野菜や果物を食べる	<input type="checkbox"/>	40kg	0.11kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③ 食品ロスをゼロに 	<input type="checkbox"/>	50kg	0.14kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	④ 菓子・アルコール・ジュースを減らす	<input type="checkbox"/>	120kg	0.33kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑤ バランスの取れた食事に	<input type="checkbox"/>	120kg	0.33kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
買物・サービス	① 電子書籍(でんししょせき)の利用	<input type="checkbox"/>	20kg	0.05kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	② 家具を長く使う	<input type="checkbox"/>	30kg	0.08kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③ 使い捨てのものを節約する 	<input type="checkbox"/>	90kg	0.25kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	④ 衣類を長く着る	<input type="checkbox"/>	180kg	0.49kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

出典:脱炭素型ライフスタイルの選択肢(国立環境研究所等)

チャレンジ期間:令和4年 月 日 ~ 月 日 ( 日間)

減らせたCO<sub>2</sub>の重さ: kg (取り組んだ項目の合計値)

※計算用のエクセルファイルを市ホームページに準備しているので、ご利用ください。

削減目標

11kg/日  
77kg/週  
3,900kg/年

この他にも様々なチャレンジの例があります。  
詳しくは、市ホームページをご覧ください。



# 感想を教えてください

①脱炭素型ライフスタイルに挑戦して感じたこと、生活の変化など、感想を教えてください。

---

---

---

②「挑戦する項目」としてチェックしたが、実際にはできなかった項目の「できなかった主な理由」を教えてください。

---

---

---

③「挑戦する項目」としてチェックしなかったものについて、「挑戦しなかった主な理由」を教えてください。

---

---

---

## 応募方法

ゼロカーボンチャレンジに 1週間以上取り組んだ方(鹿児島市民に限る)は、前のページの「**チャレンジ期間**」と「**減らせたCO<sub>2</sub>の重さ**」を記入し、次のいずれかの方法で<sup>おうぼ</sup>応募してください。「減らせたCO<sub>2</sub>の重さ」に関わらず、抽選で100名の方に、**エコグッズ**をプレゼントします。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

- ①このシートに住所等を記入して郵送、 ②電子申請システムから応募  
FAX、メールで応募

※ご記入いただいた個人情報は、本キャンペーンのお知らせ以外には使用しません。

応募期限：令和4年10月14日(金)必着



電子申請システム

プレゼントの**エコグッズ**は次のようなものです。

(※プレゼント内容は変更することがあります。また、商品を選ぶことはできません。)

- ・ラピトレカ(市電・市バスの積み増しができるトレーディングカード)
- ・繰り返し使えるシリコンラップ ・ステンレスストロー
- ・生ごみの水切り器(生ごみダイエット) など



ラピトレカ



生ごみの水切り器

郵便番号		住所	鹿児島市
氏名		電話番号	
メール			

【連絡・送付先】〒892-8677 鹿児島市山下町11-1 鹿児島市環境政策課 電話 099-216-1296  
FAX 099-216-1292 メール kanseisaku@city.kagoshima.lg.jp